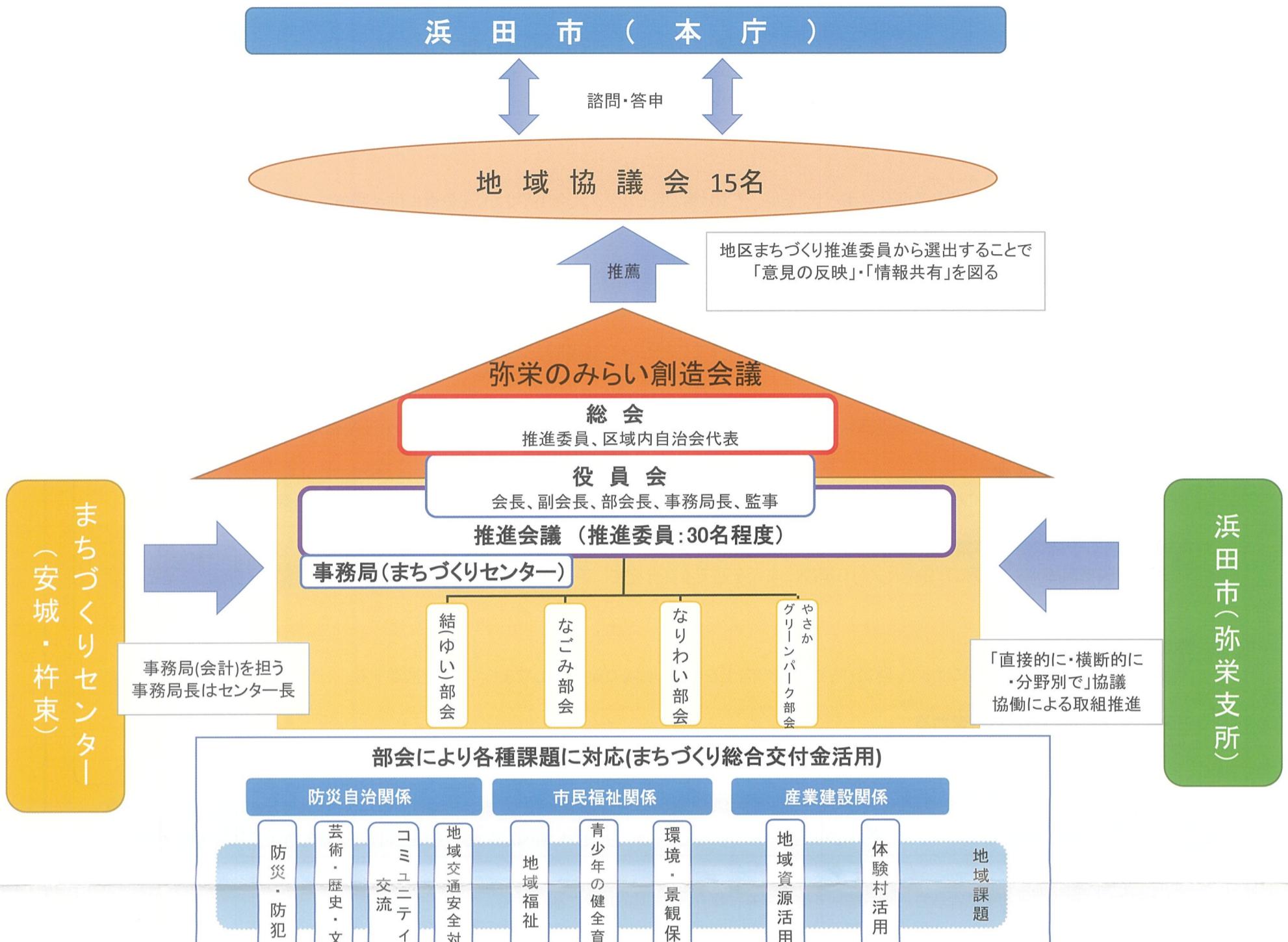
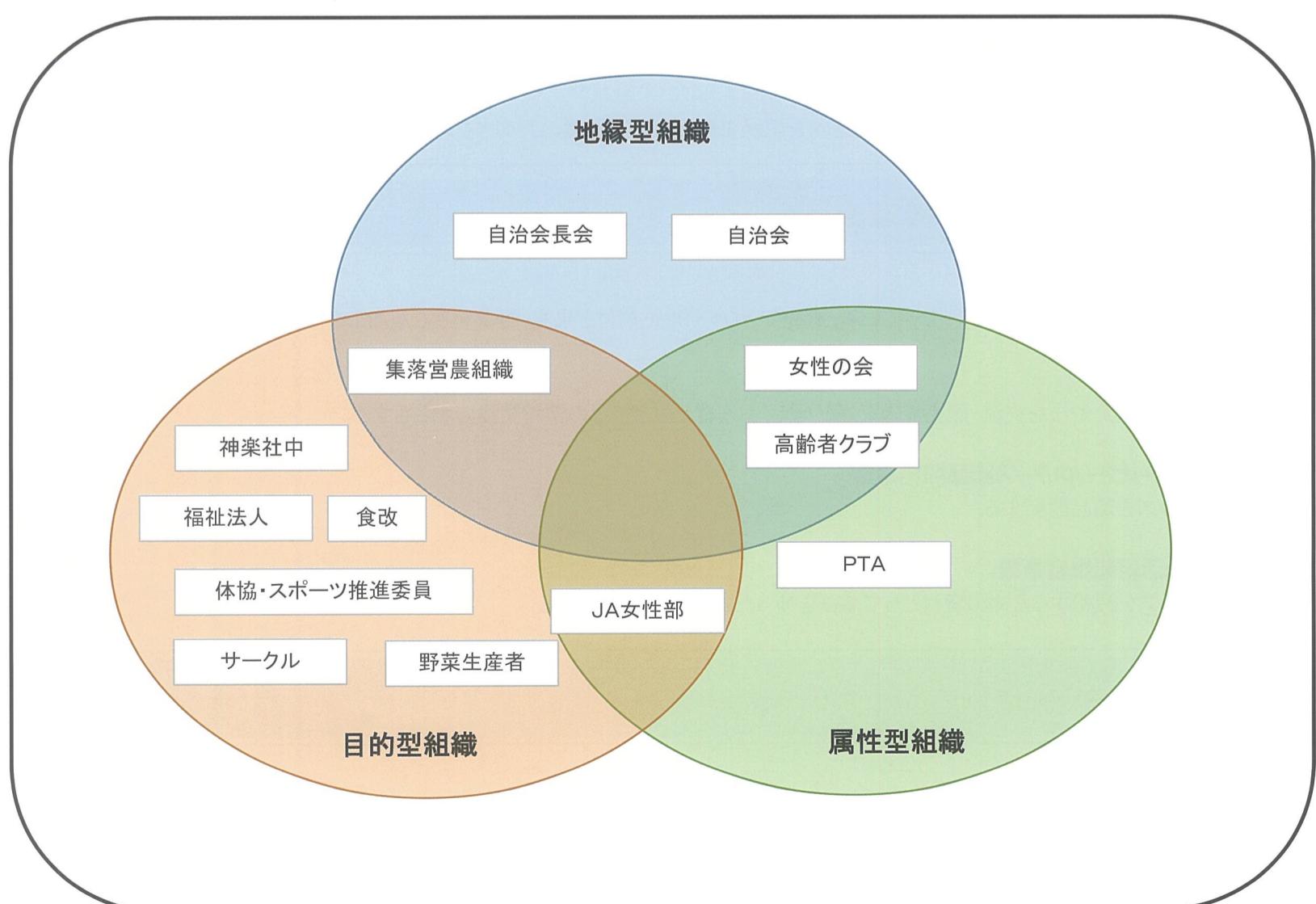


「弥栄のみらい創造会議」組織図



あらゆる団体が結集するため、推薦を受けた代表者がまちづくり推進委員会に参画

まちづくり推進委員会での情報を団体で共有
団体構成員は部会を通じて取り組みに参画



令和5年度部会が実施する事業

結(ゆい)部会(防災自治関係・地域公共交通・コミュニティ・防災・芸術・歴史等)

・クリスマスコンサート“浜高合唱部・弥中音楽部のスペシャルコラボ”

音楽をとおして青少年の健全育成と幅広い交流を図る。

・モルックの普及事業

子どもから高齢者まで気軽に行える団体スポーツ“モルック”的「第2回モルック大会inやさか」をや市に併せ開催し、町民の交流を図る。

・子ども支援事業

地域ぐるみで子どもたちの豊かな成長を育むため、学校支援・学習支援を実施する。

・第2回弥栄町大運動会

スポーツを通じて子どもからお年寄りまで幅広い世代が交流することにより、住民同士の親睦を図り、地域の絆を深める。

・地域交通検討事業

高齢者になっても自由に動ける公共交通体系の実現を目指して、検討会を設置し、現状把握のうえ改善方法や新たな手法を模索する。

・初めてのスマホ教室事業

スマートフォンを上手く使いこなし、行政情報等を積極的に入手する。(今年度は「浜田市デジタル活用支援推進事業」後に振り返りを行う。)

・友・愛・誕 二十歳の集い事業

弥栄地域独自の成人式並びに1/2成人式(10年後に成人を迎える自分宛てに手紙を書き、タイムカプセルで保管する。)を 弥栄ふるさとまつりに併せ実施する。

・地域防災力向上事業

防災に関する研修を行うことによって、防災・防犯意識の向上を図り、地域の安全安心なまちづくりを推進する。

・この夏「君が」「地域が」……変わる

多世代が参加できるイベントをとおして子どもや若い世代から高齢者までが繋がりを作り、安全で安心な住みよい地域を構築する。

なごみ部会(市民福祉関係・環境・景観保全・青少年の健全育成・地域福祉等)

・フォトコンテスト事業

みんながフィールドワーカーになって、弥栄町の宝物を写真に撮り、弥栄町のPRに活用する。

・ちょこっとお手伝い事業

高齢者やミシンを持っていない方のズボンの裾上げ・ほころびやボタン付け等、困っている方が身なりを整え、良い環境で生活してもらう。JA所有の精米機が廃止されたため、奥島根弥栄と協力して生活環境を維持する。

・誰もが一緒！事業

子どもから高齢者・性別や障がいを問わず人と人とが繋がりをもち、それぞれの場所で生活できることを目的とする。

・ウォークラリー事業

弥栄町の自然環境の実態と先祖が暮らしてきた歴史をウォークラリーをとおして子どもたちに知らせる。

・自然は友だち事業

自然で遊びながら、散策しながら活動で見つけた生き物を記録するなどして、自然の大切さを理解する。

なりわい部会(産業建設関係・地域資源活用等)

・新商品開発事業

加工組織を強化すると共に、食品ロスになっている、販売できない形状・傷付き果実・野菜を適した加工を施し、新商品を開発する。

・弥栄の朝市(や市)事業

定期的な朝市を開催し、や市を交流・販売促進の場と捉え、お客様と生産者との情報交換の場ともする。

・弥栄ゆるキャラ「やっピー」のグッズ商品開発事業

「やっピー」のグッズを商品開発する。

・地域資源の有効活用研修会事業

食物がもつストレスを緩和するための資材として海藻を使った野菜栽培を実験する。

やさかグリーンパーク部会(産業建設関係・ふるさと体験村活用等)

・ふるさと体験村整備事業

ふるさと体験村の再開にあたり、交流拠点としての価値創出や他の部門と連動しながら集客コンテンツとしてシンポジウムを開催したり、常時環境整備が実施できる体制を構築する。